



Kumamoto City

News Release

令和7年（2025年）7月14日

「KUMAMOTO アトツギベンチャーDAY2025」の開催について

市内中小企業を対象に、後継者の発掘・育成に向けた取組として「KUMAMOTO アトツギベンチャーDAY2025」を開催しますので、下記のとおりお知らせします。

- 1 日時 令和7年（2025年）7月17日（木）
午後3時00分～午後6時00分まで
- 2 場所 XOSS POINT.（クロスポイント）
（西区春日1-14-1くまもと森都心プラザ2階）
- 3 内容
 1. 基調講演
「アトツギ経営者の挑戦～脇役から主役の桐箱へ～」
講師：藤井 博文氏（株式会社増田桐箱店 代表取締役社長）
 2. パネルディスカッション①
「アトツギ甲子園経験者による挑戦ストーリーとその後」
登壇者：栗田 貴宏氏（有限会社育葉産業 取締役）
黒木 千佳氏（株式会社クロキ広報・商品企画部、ドレッシング事業部主任）
錦戸 啓人氏（錦戸企業グループ 代表）
 3. パネルディスカッション②
「熊本アトツギ最前線～挑戦者たちのリアル～」
登壇者：正清 義悟氏（合資会社正清電器 専務取締役）
谷山 陽祐氏（株式会社尼崎薬品 専務取締役）
- 4 対象 中小企業の後継者・後継予定者
アトツギ支援に関心をもつ金融機関・支援機関等
※7月16日（水）まで参加申し込み受付。
- 5 主催 熊本市
- 6 チラシ 別紙のとおり

【お問い合わせ先】

経済観光局 産業部 経済政策課
電話：096-328-2950
課長：丸山 健一郎（まるやま けんいちろう）
担当：鶴崎・山岡

KUMAMOTO 熊本アトツギベンチャーDAY 2025

7/17
Thu
開催

感じる、描く、動き出す。熊本から考えるアトツギの未来

このアトツギベンチャーDAYは、家業を受け継いだ「アトツギ」たちが、地域に根ざした家業の価値を守りながら、新しい時代に向けて事業をアップデートしていく実践的なストーリーを体感できるイベントです。実際に家業のイノベーションや新規事業、地域社会への貢献に挑戦している経営者たちの講演やパネルディスカッションを通し、悩みや想いを共有し、前向きなチャレンジのヒントを得ることができます。

「アトツギ」は決してひとりではありません。熊本には同じ志を持った仲間と、あなたの挑戦を応援するネットワークがあります。家業と向き合うアトツギとして、一步を踏み出しませんか。

アトツギとは

先代から受け継いだ価値を時代に合わせてアップデートすることでその次の世代に託す時まで存続にコミットする個人と定義しています

アトツギベンチャーとは

引き継いだ会社を存続させるためにさまざまなスタイルで成長させている経営者と定義しています



こんな方にオススメ

- 🏠 家業や事業のバトンを受け継いだ、または将来の継承に関心がある方
- 🏠 地域に根差したビジネスの成長やイノベーションに興味がある方
- 🏠 アトツギ経営者のリアルな経験や挑戦談を聞いてみたい方
- 🏠 熊本・地元をもっと元気にしたいと考える方

開催日 2025年 7月17日(木) 15:00～18:00

会場 熊本市ビジネス支援施設「XOSS POINT.(クロスポイント)」

〒860-0047 熊本県熊本市西区春日1丁目14-1 くまもと森都心プラザ2階

対象者 ● 中小企業の後継者、後継予定者
● 「アトツギ」支援に関心がある支援機関等のほか、どなたでも参加OK



参加費 無料

申込はこちら

申込期限 2025年 7月16日(水) まで

※但し、参加者数には上限がございます。上限に達し次第、期限前に予告なく申込みを終了させていただく場合がございます。

申込フォーム QRコードを読み込んでお申し込みください



主催 熊本市経済政策課

担当 岩崎、深川、松村美 Tel 096-361-3306(平日9:30～17:30)、メールアドレス biz-pro@kumanichi.co.jp

企画・運営 株式会社熊本日日新聞社／一般社団法人ベンチャー型事業承継

熊本アトツギベンチャーDAY

開催内容

15:00 - 15:10 オープニング

15:10

基調講演

テーマ 「アトツギ経営者の挑戦～脇役から主役の桐箱へ～」

15:50



講師 株式会社増田桐箱店 代表取締役社長 藤井 博文 氏

増田桐箱店は、1929年に創業した「桐箱」の製造メーカーである。お酒、陶器、漆、ガラス、着物など、あらゆる伝統工芸品を入れる桐箱は、中に入れる製品の価値を裏付ける重要な役割も担う名脇役だ。北は岩手の南部鉄器から、南は沖縄の泡盛まで。一日当たり5,000～6,000個の桐箱を量産できる強みを持つ同社は、福岡に拠点をもち、全国トップクラスの生産ラインを持っている。現在は台湾、アメリカ、イギリスにも拠点をもち、販路を拡大し続けている。

15:50

パネルディスカッション①

テーマ 「アトツギ甲子園経験者による挑戦ストーリーとその後」

16:30

九州のアトツギ甲子園経験者たちに挑戦の軌跡とその後の変化を伺っていきます！

※アトツギ甲子園とは：全国各地の中小企業・小規模事業者の後継予定者が、既存の経営資源を活かした新規事業アイデアを競う中小企業庁主催のビッグイベント。



有限会社 育葉産業
取締役
九州アトツギ会
初代会長
栗田 貴宏 氏

大分県豊後大野市出身。立命館大学大学院理工学研究科を修了後、パナソニックでドアホン開発に従事。3年前に家業の水耕みづば農家を継いでいる。第5回アトツギ甲子園ファイナリスト。発表テーマは「水耕栽培では不可能とされていた“有機水耕栽培(プロバイオニクス)”への挑戦!」。大分県アトツギ向け伴走支援プログラム「GUSH!」2024年度参加者。



株式会社クロキ
広報・商品企画部
ドレッシング事業部主任
お肉博士
黒木 千佳 氏

1999年、福岡県柳川市生まれ。在学中にトビタテ!留学JAPANに採用。オーストラリアで3都市を巡りエコツーリズムと環境保全を学ぶ。2022年、家業の総合食肉卸株式会社クロキに入社。第5回アトツギ甲子園セミファイナリスト。発表テーマは「廃棄豚脂の循環利用モデルの提案～いitadaku命に向き合う～」福岡県アトツギ向け伴走支援プログラム「アトツギベース」2024年度参加者。



錦戸企業グループ
代表
錦戸 啓人 氏

天草市(旧本渡市)出身、1987(昭和62)年5月15日生まれ38歳。真和高校-東京理科大学卒、大学卒業後、㈱福岡銀行入行、13年錦戸企業グループ入社、経営管理室長、専務取締役を経て、24年代表就任。

※錦戸企業グループ…三和コンクリート工業㈱、天草石油㈱、三和電工設備㈱三和工業㈱、三和生コン販売㈱、㈱インフィニティ、ユーザー一(株)錦光会錦

16:30 - 16:40 休憩

16:40

パネルディスカッション②

テーマ 「熊本アトツギ最前線～挑戦者たちのリアル～」

17:20

熊本県アトツギたちの等身大のチャレンジを伺っていきます！



合資会社 正清電器
専務取締役
正清 義悟 氏

2009年4月～2024年1月Panasonic(株)に在籍。2024年2月～正清電器に在籍。Panasonic在籍時は製品開発から始まり、製品企画や販売戦略、AVシステム(音・映像)の設計提案～納入支援などシステムアーキテクトを担当。Panasonic卒業後の現在も、日本全国の音響設備の調整を実施中。昨年度の熊本市「XOSS POINT」アトツギ支援プログラム「～成長支援型ピッチ～ KUMAMOTO ATOTSUGI BOOT CAMP」参加者。



株式会社 尼崎薬品
専務取締役
谷山 陽祐 氏

2013年 ジャパネットたかたに入社。「物流と仕入」を軸に業務。当日お届けサービスの実現、SCMによる商品原価の最適化、販売戦略と仕入れコントロール。2020年尼崎薬品入社。工業薬品とAEDの販売。昨年度の熊本市「XOSS POINT」アトツギ支援プログラム「～成長支援型ピッチ～ KUMAMOTO ATOTSUGI BOOT CAMP」参加者。

17:20 - 17:40

クロージング、
熊本市アトツギアクセラレーション事業・
中小企業庁主催「アトツギ甲子園」の紹介

17:40 - 18:00 ネットワーキング